

人口及び要介護(要支援)認定者推計

佐賀中部広域連合
第2回策定委員会資料

人口推計について

今回の制度見直しは、平成27年（2015年）の高齢者介護の姿を前提にしており、第5期介護保険計画の最終年度にあたる平成26年度に目標を設定し、そこに至る中間段階として第3期介護保険計画（平成18～平成20年度）を策定する必要があります。このことから、推計については平成26年まで行っています。

人口推計は、使用する人口データの種類・推計方法・起点により、推計値が変化します。今回は、より詳細に将来像を検証するために4種類の推計を行いました。

(1)人口データ

人口データについては、主に以下の2つがあります。

A：国勢調査による人口

国勢調査は、我が国の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策等の基礎資料を得ることを目的として行われる調査であり、調査時に調査区域内に居住するすべての人(外国人を含む)を対象として実施される調査です。人口、世帯に関し、男女、年齢、国籍、就業状態、仕事の種類、世帯員の数などを調べる国の最も基本的、かつ、規模の大きな調査（5年ごと）であり、国勢調査による人口は、平成12年10月1日現在のものが最新のデータとなります。

B：都道府県(佐賀県)推計人口

都道府県推計人口は、最新の国勢調査の結果による人口及び世帯数を基礎とし、これに住民基本台帳法及び外国人登録法による毎月の出生・死亡・転入・転出者数を加減して、届出日を基準として翌月1日現在で推計し公表される人口です。

C：住民基本台帳

住民基本台帳人口とは、住民基本台帳法に基づき、市町村に備えてある住民基本台帳に登録されている住民の人口です。

国勢調査による人口と住民基本台帳人口との主な相違点について

国勢調査による人口は、外国人も含めて調査時に調査区域内に常住している者すべてを調査対象としており、これらのものの常住している地において集計されるのに対し、住民基本台帳人口は、日本国籍を有し、かつ、住民基本台帳に記載されている者を対象として市町村で集計したものとなっています。

実績比較

推計人口は各年度における10月1日現在のデータを使用し、住民基本台帳は推計人口と同時点を取るため、各年度における9月末日現在のデータを使用しています。

(人)

		平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
推計人口	総人口	362,090	362,038	361,482	360,936	360,016
	高齢者人口	69,624	71,207	72,884	73,950	74,927
	前期高齢者人口	39,538	39,387	39,636	39,302	38,747
	後期高齢者人口	30,086	31,820	33,248	34,648	36,180
	高齢化率	19.23%	19.67%	20.16%	20.49%	20.81%
住民基本台帳	総人口	363,194	363,043	362,407	362,000	360,768
	高齢者人口	69,408	70,961	72,478	73,726	74,678
	前期高齢者人口	39,593	39,419	39,665	39,383	38,790
	後期高齢者人口	29,815	31,542	32,813	34,343	35,888
	高齢化率	19.11%	19.55%	20.00%	20.37%	20.70%

(2) 人口推計の方法(コホート要因法)

「自然増減」(出生と死亡)及び「純移動」(転出入)という2つの「人口変動要因」それぞれについて将来値を仮定し、それに基づいて将来人口を推計する方法です。

推計の基礎となる過去の実績人口に特殊な変動があったか、推計対象期間内の将来人口に特殊な変動が予想されるため、過去の実績に基づく変化率が将来人口の推計に適さないと思われる場合、この方法を用いることが推奨されます。

特殊な人口変動とは、例えばニュータウン開発や鉄道新設による大規模な人口流入のように、転出入を要因とするものにほぼ限られます(死亡率や出生率は短期間に大きくは変動しない。)。従って、将来値を任意に仮定するのは純移動要因だけとなります。

今回は一般的な推計方法のコホート要因法を用いて人口推計を行います。

(3) 人口推計(4種類の推計)

国勢調査人口及び推計人口と住民基本台帳人口を使い、3年間の「人口変動要因」を加味し推計を行います。今回は、平成12年国勢調査人口と平成15年10月1日推計人口による生命表を用い、平成12年度から平成15年度までの3年間の変化率を加味して推計しています。また、社会移動の影響を考慮し、各データは国勢調査及び推計人口は10月1日、住民基本台帳人口は9月末日のものを使用しました。

A:平成15年推計人口より推計(起点が平成15年・変化率が平成12～15年)

変化率を正確に反映させるため、平成15年の推計人口を起点として推計しました。平成12年から平成15年の変化率を使用しています。平成16年は推計値になります。

B:平成16年推計人口より推計(起点が平成16年・変化率が平成12～15年)

平成16年の推計人口を起点として推計しました。平成12年から平成15年の変化率を使用しています。平成15年から平成16年の変化率を考慮していませんが、平成16年は実数値になります。

C:平成15年住民基本台帳より推計(起点が平成15年・変化率が平成12～15年)

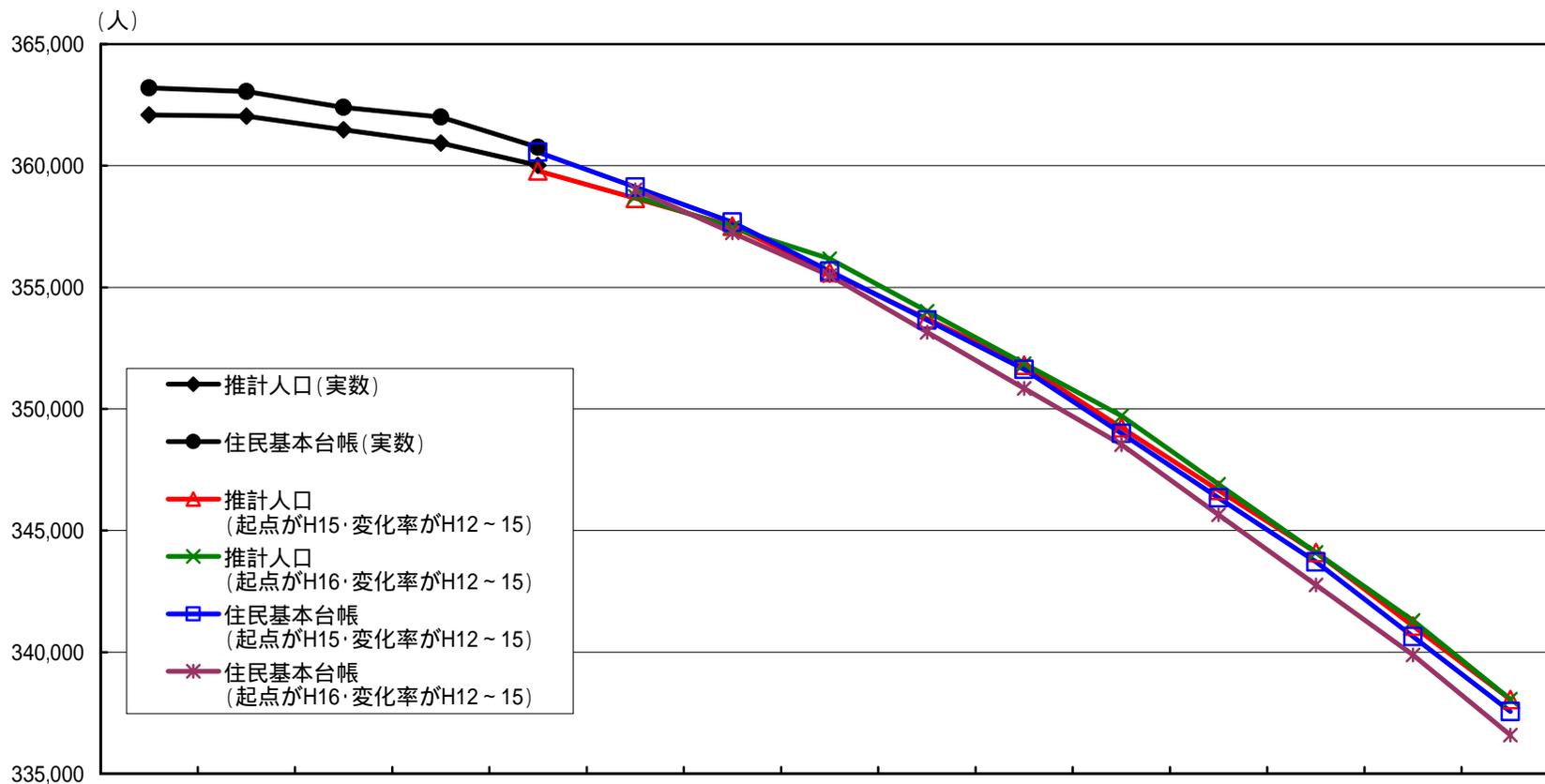
平成15年の住民基本台帳を起点として推計しました。平成12年から平成15年の変化率を使用しています。平成16年は推計値になります。

D:平成16年住民基本台帳より推計(起点が平成16年・変化率が平成12～15年)

平成16年の住民基本台帳を起点として推計しました。平成12年から平成15年の変化率を使用しています。平成15年から平成16年の変化率を考慮していませんが、平成16年は実数値になります。

総人口

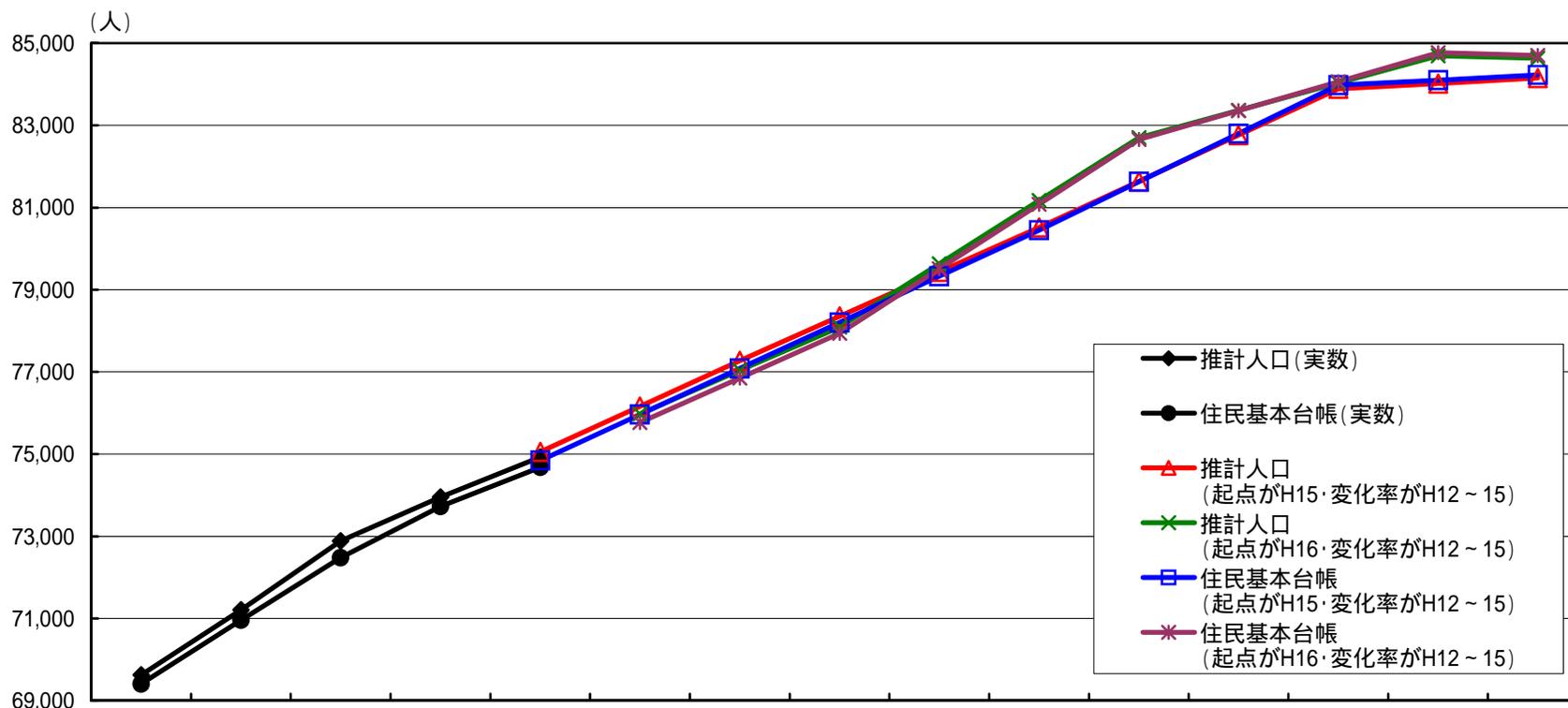
平成16年時点で推計人口と住民基本台帳の差異は約750人あります。平成15年を起点として推計した平成16年の推計値と実数値の差異は推計人口で約220人、住民基本台帳で約210人あります。どちらも推計値の方が少なく出ています。どの推計を見ても総人口は減少傾向にあります。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
推計人口(実数)	362,090	362,038	361,482	360,936	360,016										
住民基本台帳(実数)	363,194	363,043	362,407	362,000	360,768										
H15推計人口					359,798	358,661	357,523	355,615	353,708	351,800	349,230	346,661	344,091	341,075	338,059
H16推計人口						358,735	357,455	356,174	354,019	351,864	349,708	346,905	344,102	341,299	338,073
H15住民基本台帳					360,562	359,124	357,685	355,668	353,651	351,634	348,993	346,351	343,710	340,637	337,564
H16住民基本台帳						359,004	357,240	355,475	353,162	350,848	348,535	345,650	342,766	339,882	336,596

高齢者人口

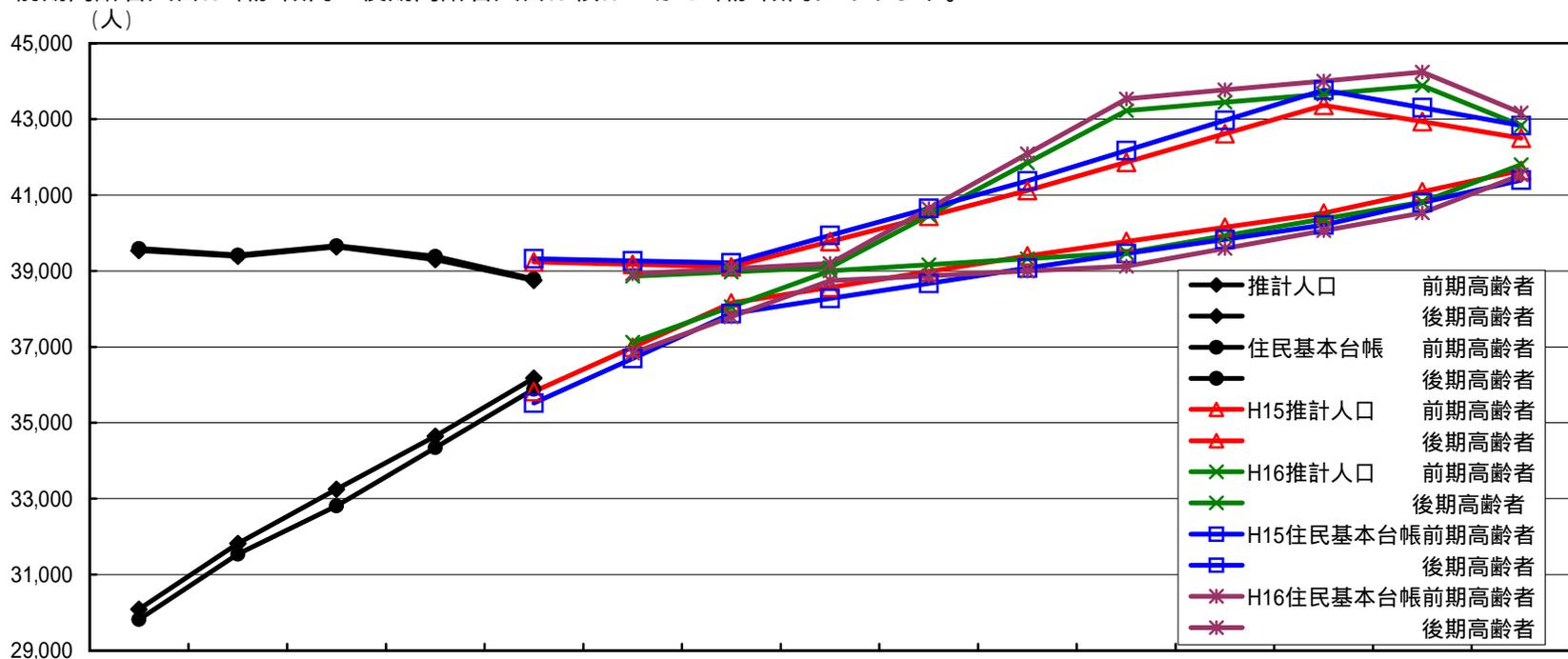
平成16年時点で推計人口と住民基本台帳の差異は約250人あります。平成15年を起点として推計した平成16年の推計値と実数値の差異は推計人口で約130人、住民基本台帳で約170人あります。どちらも実数値の方が少なく出ています。どの推計を見ても高齢者人口は増加傾向にあります。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
推計人口(実数)	69,624	71,207	72,884	73,950	74,927										
住民基本台帳(実数)	69,408	70,961	72,478	73,726	74,678										
H15推計人口					75,056	76,162	77,268	78,349	79,430	80,512	81,637	82,763	83,888	84,018	84,148
H16推計人口						75,982	77,037	78,092	79,629	81,165	82,702	83,366	84,030	84,693	84,634
H15住民基本台帳					74,845	75,964	77,084	78,205	79,327	80,449	81,624	82,800	83,975	84,102	84,228
H16住民基本台帳						75,764	76,851	77,937	79,509	81,081	82,653	83,357	84,062	84,766	84,701

前期・後期高齢者人口

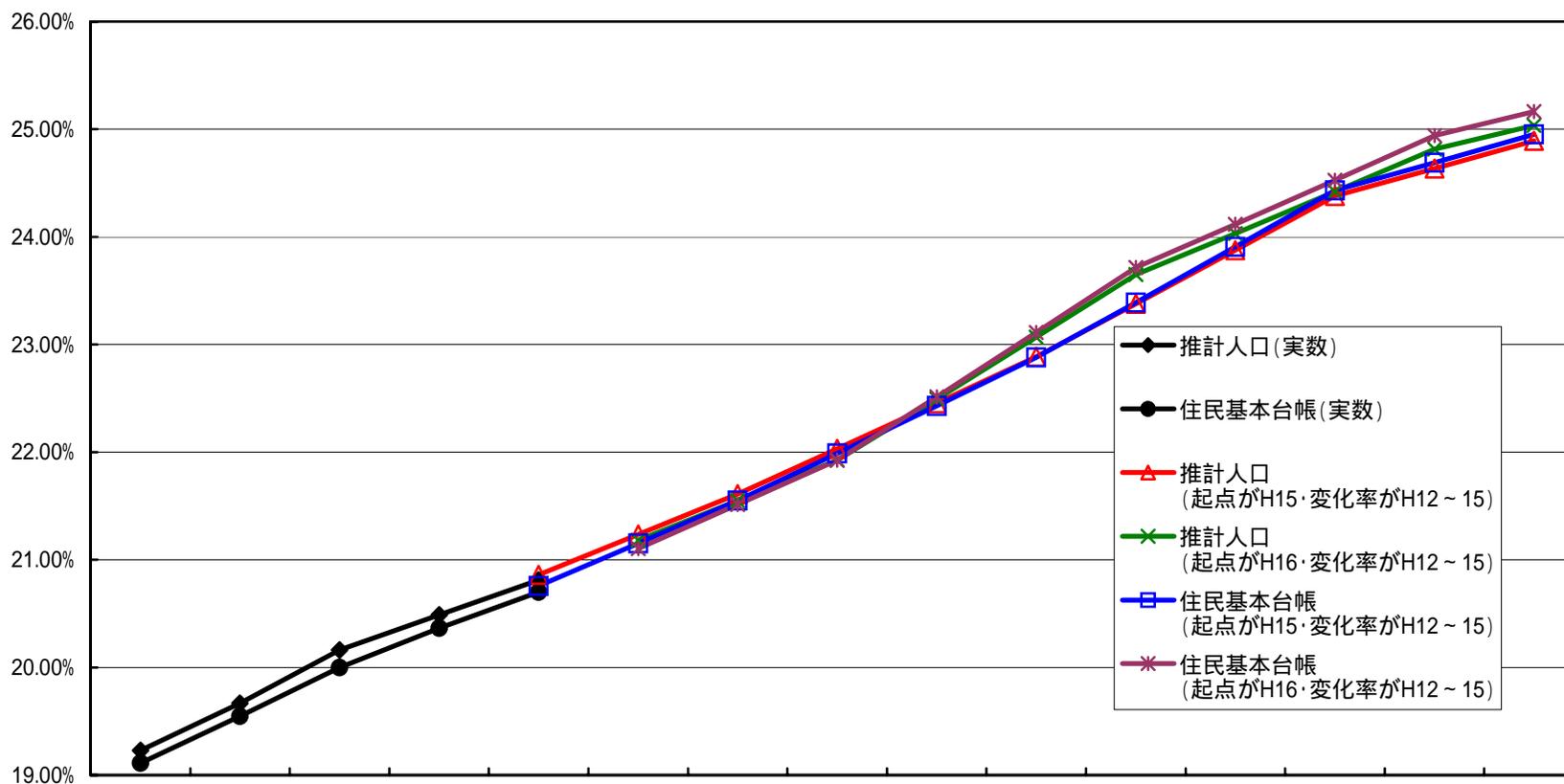
平成16年時点で推計人口と住民基本台帳の差異は、住民基本台帳が前期で約40人多く、後期で約300人少なくなっています。平成15年を起点として推計した平成16年の推計値と実数値の差異は、推計人口では推計値が前期は約500人多く、後期は約360人少なく、住民基本台帳では前期は推計値が約530人多く、後期は約370人少なくなっています。前期高齢者人口は増加傾向・後期高齢者人口は横ばいから増加傾向にあります。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
推計人口															
前期高齢者	39,538	39,387	39,636	39,302	38,747										
後期高齢者	30,086	31,820	33,248	34,648	36,180										
住民基本台帳															
前期高齢者	39,593	39,419	39,665	39,383	38,790										
後期高齢者	29,815	31,542	32,813	34,343	35,888										
H15推計人口															
前期高齢者					39,239	39,175	39,112	39,779	40,446	41,114	41,865	42,616	43,367	42,933	42,499
後期高齢者					35,817	36,987	38,156	38,570	38,984	39,398	39,772	40,147	40,521	41,085	41,649
H16推計人口															
前期高齢者						38,861	38,975	39,088	40,467	41,845	43,223	43,442	43,660	43,878	42,835
後期高齢者						37,121	38,062	39,003	39,162	39,320	39,479	39,924	40,370	40,815	41,799
H15住民基本台帳前期高齢者					39,325	39,267	39,208	39,930	40,652	41,374	42,170	42,966	43,762	43,299	42,835
後期高齢者					35,520	36,698	37,875	38,275	38,675	39,075	39,454	39,833	40,213	40,803	41,394
H16住民基本台帳前期高齢者						38,926	39,061	39,197	40,641	42,085	43,529	43,766	44,003	44,240	43,167
後期高齢者						36,839	37,790	38,740	38,868	38,996	39,124	39,592	40,059	40,526	41,534

高齢化率

平成16年時点で推計人口と住民基本台帳の差異は約0.11%あります。平成15年を起点として推計した平成16年の推計値と実数値の差異は推計人口で0.05%、住民基本台帳で0.06%あります。どちらも実数値の方が少なく出ています。どの推計を見ても、高齢化率は増加傾向にあります。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
推計人口(実数)	19.23%	19.67%	20.16%	20.49%	20.81%										
住民基本台帳(実数)	19.11%	19.55%	20.00%	20.37%	20.70%										
H15推計人口					20.86%	21.24%	21.61%	22.03%	22.46%	22.89%	23.38%	23.87%	24.38%	24.63%	24.89%
H16推計人口						21.18%	21.55%	21.93%	22.49%	23.07%	23.65%	24.03%	24.42%	24.82%	25.03%
H15住民基本台帳					20.76%	21.15%	21.55%	21.99%	22.43%	22.88%	23.39%	23.91%	24.43%	24.69%	24.95%
H16住民基本台帳						21.10%	21.51%	21.92%	22.51%	23.11%	23.71%	24.12%	24.52%	24.94%	25.16%

認定者数推計について

現在の認定者数から推計した人口より、将来の認定者数を推計します。

認定者数実績

各年とも10月末のデータを使用しています。

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
認定者数	8,956	9,637	10,987	11,872	12,358
要支援	1,912	1,831	2,269	2,393	2,604
要介護1	2,625	3,270	3,938	4,058	4,058
要介護2	1,364	1,362	1,494	1,699	1,722
要介護3	1,138	1,163	1,169	1,401	1,633
要介護4	1,098	1,101	1,138	1,255	1,303
要介護5	819	910	979	1,066	1,038

(人)

(1) 認定者数推計の方法(推計した人口に認定率を割り戻す)

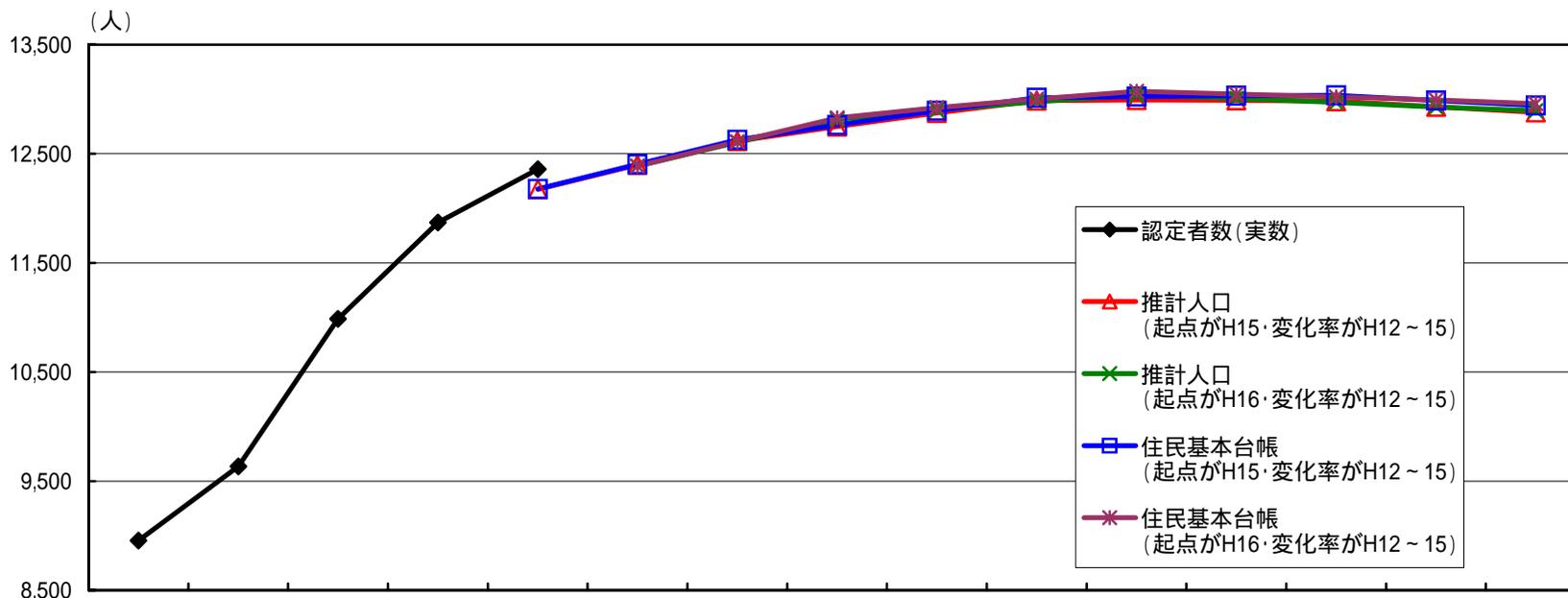
推計した人口を性別・年齢階級別に分け、それぞれの要介護度別の認定率で割り戻し、要介護認定者数を求めます。

分類は性別(男性・女性)年齢階級別(40～64歳・65～69歳・70～74歳・75～79歳・80～84歳・85歳以上)要介護度別(要支援・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5)となっています。第2期介護保険事業計画でも同じ方法で推計しました。

今回は、上記で行った4種類の人口推計を基に認定者数の推計を行っています。認定率は最新のデータの平成16年3月末日から平成17年3月末日の変化率を加味して求めています。

認定者数

平成15年を起点として推計した平成16年の推計値と実数値の差異は推計人口、住民基本台帳ともに約180人あります。



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
認定者数(実数)	8,956	9,637	10,987	11,872	12,358										
うち軽度者	4,537	5,101	6,207	6,451	6,662										
うち重度者	4,419	4,536	4,780	5,421	5,696										
H15推計人口					12,174	12,398	12,617	12,750	12,874	12,988	12,993	12,990	12,981	12,929	12,880
うち軽度者					6,481	6,619	6,755	6,835	6,910	6,980	6,988	6,991	6,988	6,988	6,990
うち重度者					5,693	5,779	5,862	5,915	5,964	6,008	6,005	5,999	5,993	5,941	5,890
H16推計人口						12,387	12,604	12,815	12,902	12,976	13,038	13,006	12,969	12,929	12,894
うち軽度者						6,620	6,747	6,870	6,925	6,972	7,014	7,002	6,986	6,965	6,984
うち重度者						5,767	5,857	5,945	5,977	6,004	6,024	6,004	5,983	5,964	5,910
H15住民基本台帳					12,178	12,405	12,628	12,765	12,893	13,012	13,025	13,032	13,034	12,986	12,941
うち軽度者					6,483	6,620	6,755	6,836	6,911	6,982	6,992	6,998	6,999	7,000	7,004
うち重度者					5,695	5,785	5,873	5,929	5,981	6,030	6,033	6,034	6,035	5,986	5,938
H16住民基本台帳						12,386	12,611	12,829	12,921	13,002	13,071	13,048	13,022	12,993	12,958
うち軽度者						6,619	6,747	6,871	6,926	6,975	7,019	7,009	6,996	6,979	6,998
うち重度者						5,768	5,864	5,958	5,995	6,027	6,053	6,039	6,026	6,014	5,960